

# 魅力発見 ときめきさんぽ

テーマ

## 清荒神参道をぶらり

“荒神さん”の愛称で親しまれている清荒神 清澄寺。多彩なお店が軒を連ねる参道で素敵なお土産を探しつつ、お参りへ出かけよう。

※記載の価格には消費税が含まれています。  
※掲載の施設・店舗の営業時間や定休日、メニュー内容、価格は予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

“火の神・かまどの神”として  
信仰を集める神仏習合の古刹



(上) 頭上まで水を掛けて念じれば、一つ願いが叶うと言われていた「一願地蔵尊」。



「布袋尊」  
1年生1,000円～7年生4,800円

### ① 清荒神 清澄寺

宇多天皇から「日本第一清荒神」の称号を下賜(かし)されたという、896年創建の由緒あるお寺。家内安全や商売繁昌のほか、厄除開運にもご利益があるとされ、厄年の人は授与品の「厄除開運火箸」をまつておく、厄をつまみ出してくれるそう。また、毎年12月23日から翌年2月5日までの期間限定で授与される伏見人形「布袋尊」は全部で7体あり、福をたくさん授かるようにとの願いを込めて、7年をかけて順番に大きくなっていくのが習い。

拝観自由(開門は5:00～21:00、天堂・本堂受付および売店営業は9:00～17:00)  
☎ 0797・86・6641  
🚶 阪急清荒神駅下車 徒歩約15分

参拝の行き帰りに  
ホッとひと息



「コーヒー」  
440円  
「オープントースト」  
715円  
※イトインの場合



### ⑤ KIKILUAK

清荒神の有名店・シチニア食堂がプロデュースするカフェ。野菜たっぷりのランチプレートや季節の果物のスムージー、オーガニック豆のコーヒーなど、地元産の食材にこだわったメニューがラインアップ。

9:00～17:00/水曜休  
☎ 0797・81・1058  
🚶 阪急清荒神駅下車すぐ

ごはんのお供にぴったりの  
自家製佃煮や漬物がずらり



### ④ さん志ようや本家

1925年創業の老舗(しにせ)佃煮店。中でも店名の由来となった“山椒”の実を特製の味噌だれに漬け込んだ「青実さんしょう」や、さわやかな香味が食欲をそそる「さんしょう昆布」はおすすめ。ほろほろとした独特の食感と風味がクセになるみりんの搾り粕「ごぼれ梅」も、冬季限定の人気商品。

9:15～17:00/無休  
☎ 0120・66・3408  
🚶 阪急清荒神駅下車すぐ

看板商品の“荒神ごまとうふ”は、  
50年を超えるロングセラー



「ごまとうふ」700円

### ② 参福

2年以上寝かせた本わらび粉を使用して作られる「ごまとうふ」が名物。トロリとした食感と濃厚な味わいを実現するために作り置きはせず、その日店頭と並ぶ分だけを早朝から丁寧に手作りするので。冬季限定の「餅入りおぜんざい」や甘酒もぜひ。

10:00～17:00/水曜休(1・2月は無休)  
☎ 0797・84・5628  
🚶 阪急清荒神駅下車 徒歩約10分

ハンドメイドのぬくもりあふれる  
革小物がずらり



(右)「コンパクト ロングウォレット」  
25,960円  
(左)「スクエアウォレット」  
13,750円

### ③ Before Dark

長屋の一角にある革工房。店内にはデザインから加工まで、店主が一人で作り上げるオリジナルのアイテムが並び、作業風景を見ることができうえ、カスタムオーダーも可能なので、年の初めに身近な小物を新調してみても。

10:00～18:00(日曜は14:00～)/不定休  
☎ 0797・97・0063  
🚶 阪急清荒神駅下車 徒歩約4分



左から  
「ごぼれ梅」  
(大450g) 500円、  
「青実さんしょう」  
(100g) 890円

佃煮は全部で  
約40種類!